

# 2004年度 雇用問題研究会開催

人間を主役にした人材雇用開発



発行人/松本 隆  
発行所/社団法人 おおさか人材雇用開発人権センター  
〒556-0027 大阪市浪速区木津川12丁目3番8号  
[A'ワーク創造館]内  
tel.06-6567-6868 fax.06-6567-6886

URL (ホームページ) <http://www.c-step.or.jp>



太田氏の報告

2005年2月28日並びに3月31日、(財)大阪科学技術センターにおいて2004年度雇用問題研究会を開催しました。オムロン株式会社の柿町氏から人材スキルアップコースの職場実習受け入れ対応について報告があり、また神戸学院大学教授の神原文子氏からは「母子家庭の母の現状と企業の役割」と題して講演を頂きました。2日間、26名が会員の出席がありました。

今回の研究会は、まず地域就労支援事業啓発ビデオ第2弾「C-STEPで仕事をつかめ!」人材スキルアップコースへの挑戦」のビデオをご覧頂いたあと、人材スキルアップコースの事例として、職場実習受け入れを行ったオムロン株式会社を報告を頂きました。

次に、和泉市地域就労支援センターのコーディネーターの太田氏より、人材スキルアップコースを送り出す側からの報告を頂きました。内容は、相談の基本として、3つのポイントを挙げられ、まず一つは就職のタイミングを外さないこと、一言でいえば、就労を阻害する要因を取り除かれた直後と一言することで、二つ

目は、離職後できるだけ早く就労支援を開始すること、三つ目は、ハローワークの継続的な利用など日常的支援を行うこと、そして最終的なサポートプランとしてC-STEPのメニューを利用していくという報告を頂きました。

最後に、「母子家庭の母の現状と企業の役割」と題しまして、神戸学院大学教授の神原文子氏から講演を頂きました。母子家庭の母の実態やひとり親になった理由、学卒の子どもの就職状況、母子家庭の母の就労形態や世帯収入などの分析をご紹介頂き、ひとり親家庭の自立支援策やサポ

ト体制の充実についてお話し頂いた後、企業に期待されることとして、①結婚、出産、介護、離婚に関わりなく働き続けやすい職場環境づくり、②性差別、年齢差別の点検、是正解消、③子育てへの企業参加、企業としての子育て支援への取り組み、④女性、若者、高齢者の働きがいづくり、⑤企業としての社会貢献、人権尊重の社会づくりの大事さ、についてお話し頂きました。

そして、企業に「負担して下さい」ということではなく、企業においては、

①有能な人材が育つ、②話し頂いた後、企業に期待されることとして、①結婚、出産、介護、離婚に関わりなく働き続けやすい職場環境づくり、②性差別、年齢差別の点検、是正解消、③子育てへの企業参加、企業としての子育て支援への取り組み、④女性、若者、高齢者の働きがいづくり、⑤企業としての社会貢献、人権尊重の社会づくりの大事さ、についてお話し頂きました。

また、「障害者雇用を進めたいがどうしたら上手いのか」「ど

この度、当センターの人材養成事業の中核となる「2004年度の人材スキルアップコース」が会員企業および関係団体の多大な協力をいただき、成功裏に終了することができました。

2004年度の本コースは、8月、11月、2月と3期間で実施し、各期とも2週間の座学(実務講座)と2週間の企業内OJT(職場実習)

で構成し、求職者自らの努力、やる気に応えるカリキュラムの内容編成としました。会員企業においては、受講者の職業スキルを上げるための企業見学会および職場実習にご協力いただき、受講者が自信を持つきっかけになったり、仕事に対してのモチベーションを上げることができたこと確信しています。

2004年度の本コース修了者22名は、1ヶ月間の研修の中で就業意識の醸成とビジネスマナー、職業スキルを身につけ、すでに就職を実現された方や、未だ就職できていない方も初期の目的を達成され、現在は就職に向けて日々研鑽されていることを報告いたします。

本年度2年目を迎えた

本事業に対して、少しずつではありますが、職場実習にエントリーいただく企業が増加しています。2005年度以降も人材スキルアップコースは、当センターの中核的人材養成事業として実施予定です。各会員企業、各関係団体のみなさまとは、今後とも緊密に情報交換を図るとともに、人材スキルアップコースへの協力と、コース修了者の雇用・就労の実現へ向けての情報提供を切にお願する予定です。

本事業にたいして、少しずつではありますが、職場実習にエントリーいただく企業が増加しています。2005年度以降も人材スキルアップコースは、当センターの中核的人材養成事業として実施予定です。各会員企業、各関係団体のみなさまとは、今後とも緊密に情報交換を図るとともに、人材スキルアップコースへの協力と、コース修了者の雇用・就労の実現へ向けての情報提供を切にお願する予定です。

本事業にたいして、少しずつではありますが、職場実習にエントリーいただく企業が増加しています。2005年度以降も人材スキルアップコースは、当センターの中核的人材養成事業として実施予定です。各会員企業、各関係団体のみなさまとは、今後とも緊密に情報交換を図るとともに、人材スキルアップコースへの協力と、コース修了者の雇用・就労の実現へ向けての情報提供を切にお願する予定です。

## 2004年度 人材スキルアップコースを終えて

本事業に対して、少しずつではありますが、職場実習にエントリーいただく企業が増加しています。2005年度以降も人材スキルアップコースは、当センターの中核的人材養成事業として実施予定です。各会員企業、各関係団体のみなさまとは、今後とも緊密に情報交換を図るとともに、人材スキルアップコースへの協力と、コース修了者の雇用・就労の実現へ向けての情報提供を切にお願する予定です。

本事業に対して、少しずつではありますが、職場実習にエントリーいただく企業が増加しています。2005年度以降も人材スキルアップコースは、当センターの中核的人材養成事業として実施予定です。各会員企業、各関係団体のみなさまとは、今後とも緊密に情報交換を図るとともに、人材スキルアップコースへの協力と、コース修了者の雇用・就労の実現へ向けての情報提供を切にお願する予定です。

## 販売職の就業体験会を実施

3月8日(火)、9日(水)の両日で販売職の就業体験会を実施しました。受講参加者は3名で、実際の販売職とはどのようなものか、自分に合っているか、等知っていたら研修プログラムを提案いただき、以下のカリキュラムで実施しました。

カリキュラム日程

オリエンテーション	自己紹介、基本行動
自分の特性を知る	「わたし」を語る、受講者同士でのコミュニケーション、具体的な仕事について
フェイスルトレーニング	表情づくりトレーニング
ウォーキング	正しい歩き方のトレーニング
話し方トレーニング	話し方・言葉のトレーニング
オリエンテーション	昨日の振り返り
トレンド	2005年春夏
ラッピング	包装、リボンかけ
洋服ができるまで	洋服になるまで、取り扱い知識
コーディネート	服のカラーコーディネート・トレーニング
接客シミュレーション	購買心理と購買
レポート	

受講者の感想では、「販売の仕事が具体的にわかった」「今までのイメージと全然違って面白く勉強になりました」「もう少し服の勉強をしないと」「接客の勉強をしないと」といったことが述べられています。

したが、全体として非常に勉強になったという意見でした。今後とも、こうした就労支援対象者への就職活動支援、受検意志決定に対する支援としての就業体験会にご協力の程よろしくお願いたします。

## 求人情報開拓で282名を訪問

C-STEPは、中心課題である就職困難者等の雇用実現に向け、会員の皆様の求人情報カードの提出と人材スキルアップ事業をはじめとした人材開発・養成事業への参画を促進するために、3名の企業相談員を中心に年間を通じて会員訪問を行っています。

2004年度は732(2005年3月末)会員を訪問し、C-STEP事業についての情報提供や会員との情報交換を行いました。その中で、会員の障害者雇用への問題意識の高まりが明らかになりました。

また、「障害者雇用を進めたいがどうしたら上手いのか」「ど

# 「大阪市雇用施策推進プラン(基本計画)」の中での 就労支援のための主な取り組み

大阪市では、平成17年度までに早急に取り組み施策・事業をまとめた「大阪市雇用施策推進プラン(基本計画)」を策定し、そのプランのなかで、様々な就労支援のための具体的な計画事業を挙げており、平成16年度において取り組んだ主な事業は次のとおりです。

**① 労働職業相談事業及び無料職業紹介事業**  
労働職業相談はアピオ大阪で、無料職業紹介事業は市内5ヶ所(アピオ大阪、クレオ大阪北・西・南、天下茶屋(南海電鉄・地下鉄共用コンコース内))で実施しました。

**② 若年者就労支援事業**  
若年者就職支援カウンセリング事業(受講者数1041名)  
・学卒インターンシップ事業(受講者数37名)  
・若年者の技能職場体験講習事業(職人わざ体験隊)(受講者数11名)

**③ コミュニティビジネスへの支援**  
地域の課題やニーズの解決のため、市民自らが事業として取り組むコミュニティビジネスの創出を支援するため、講演や事例紹介などによる「入門セミナー」を開催しました。  
また、平成17年度において取り組む主な事業は次のとおりです。

**① 若年者就業支援セミナー(新規)**  
就職に必要な基礎的知識や面接対策、履歴書の書き方などを身につける就業支援セミナー並びに著名人の体験談などの就職啓発セミナーを実施します。

**② 企画提案(NPO等)による就業支援モデル事業(新規)**  
NPOや民間の就業支援会社のノウハウなど、民間の個々の取り組みを評価・活用して、より効果的な就業支援を行うため、公募・企画提案型による就業支援のためのモデル事業を実施します。

**③ コミュニティビジネスへの支援(新規・拡充)**  
昨年度に引き続き、コミュニティビジネスの創出を支援する「入門セミナー」を実施するとともに、企画提案型のモデル事業を公募し、優れた事業に対して助成します。

その他、昨年度に引き続き、「総合評価一般競争入札」を実施し、就職困難者等の雇用・就業の促進を図るほか、情報誌の発行、就職支援・職業能力開発事業、労働職業相談事業、及び無料職業紹介事業、地域就労支援事業、若年者職業観醸成事業などを実施します。

# 企業における採用と雇用管理を考える！ 障害者雇用企業研修会を開催！！

大阪府では、CSTEPとの共催により、障害者雇用企業研修会「精神障害者エル・おおさか南館5階ホール」にて開催しました。



障害者雇用企業研修会の様子

今回の研修会は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」の改正案において、障害者雇用率制度や納付金制度の適用など、精神障害者に対する雇用対策が強化されるなど、その施策の展開や各種の支援事業、また、実際の雇用事例を通じて、企業における精神障害者の理解と雇用促進を図ることを目的としており、当日は会場が満員となる約160名の参加者があり、企業におけるこの問題に対する関心の高さが伺えました。

基調講演では、大阪障害者職業センターの佐藤主任カウンセラーから、「精神障害者の雇用の実態、また、法律の改正ポイントや各種の支援事業について御説明いただきました。」  
続いて、啓発ビデオ「私も働きたい！」精神障害者雇用と企業の工夫」を見て、就労現場をイメージしていた後、大阪障害者職業センターの羽原カウンセラーをコメンテーターとして、「精神障害者の雇用促進」をテーマに、企業(株式会社アクテック 代表取締役 芦田庄司氏、医療機関(くすの木クリニック 医師 田川精二氏、当事者(株式会社シオクエ



佐藤主任カウンセラーの基調講演

レベーターサービス社員 谷博之氏の3者をシンポジストに迎えて、精神障害者の雇用現場の実際をそれぞれの立場から御報告いただきました。芦田氏からは、「職場の理解や配慮事項等の雇用事例」について、田川氏からは、クリニックの通院者を対象に実施したアンケート結果から見られる、「当事者の就労に対する希望とそれを支援するポイント」についてお話しいただきました。また、谷氏の体験に基づく報告では、「何かあった時に相談できる人や支援窓口の重要性」と「企業・医療機関・当事者だけでなく、更には、就労支援機関・家族も含めた連携の重要性」が挙げられ、今後の企業における採用と雇用管理に役立つヒントとなりました。

# 2004年度第2回理事会を開催 ~2005年度事業計画(案)等を協議~

2005年3月25日(金)、A'ワーク創造館において、CSTEPの2004年度第2回理事会が開催され、2005年度事業計画(案)及び収支予算書(案)などについて協議が行われました。この事業計画(案)は、5月に開催される2005年度通常総会に提案され、2005年度事業が決定されることとなります。

理事会は、松本理事長の挨拶ではじまり、次の第8号議案から第8号議案が提案され、各議案共に全員の賛成で承認されました。

- ◆第7号議案「2004年度一般会計収支予算書(案)」
- ◆第8号議案「2004年度大阪府地域就労支援事業特別会計収支予算書(案)」
- ◆第9号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第10号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第11号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第12号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第13号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第14号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第15号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第16号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第17号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第18号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第19号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第20号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第21号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第22号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第23号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第24号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第25号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第26号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第27号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第28号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第29号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第30号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第31号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第32号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第33号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第34号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第35号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第36号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第37号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第38号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第39号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第40号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第41号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第42号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第43号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第44号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第45号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第46号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第47号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第48号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第49号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第50号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第51号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第52号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第53号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第54号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第55号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第56号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第57号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第58号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第59号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第60号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第61号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第62号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第63号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第64号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第65号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第66号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第67号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第68号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第69号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第70号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第71号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第72号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第73号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第74号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第75号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第76号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第77号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第78号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第79号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第80号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第81号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第82号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第83号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第84号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第85号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第86号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第87号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第88号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第89号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第90号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第91号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第92号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第93号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第94号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第95号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第96号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第97号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第98号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第99号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」
- ◆第100号議案「2004年度特別会計収支予算書(案)」

予測されております。2005年度の事業計画(案)では、府内全ての市町村で取り組まれている地域就労支援事業と密接に連携を図り、人材開発・養成事業、就職マッチング事業、雇用・就労情報提供事業及び職域開発事業を柱とした事業実施計画を策定し、就職困難者等の就労を支援していく予定です。

続いての協議事項としては、会員加入拡大部会(改革小委員会のもとに設置)での検討内容及び個人情報保護法施行に伴う規程等の整備について報告がありました。なお、個人情報の取扱いに関するCSTEPの方針については、左記のとおりです。

西田吉志

## 新コーディネータ紹介

大阪市地域就労支援センターの新コーディネータに3月1日付けで、西田吉志を採用しました。

### お知らせ

**2005年度 通常総会**

- 2005年5月18日(水) 14:00から
- 大阪商工会議所 国際ホール